

★活動報告～「タイを知る一日」、＜地域タイカ＞、＜オンライン活用＞の祭典



10月17日(土)に京都市国際交流会館にて実施。クリット・タンカナラット総領事様、メリカ・シバラ副総領事様、近藤永太郎日タイ議連顧問様のご挨拶をいただく。東京からワイワイタイランドの遠藤誠様にも駆けつけていただき「今年のタイのイベントはここ京都だけです。頑張ってください」と激励をいただく。こんな時こそタイ



好きの糸をつないでおくことは大切。夏からタイ演奏グループの岡田様ご夫妻と相談。タッサニー・タイカルチャーセンターの舞踊出演、タイお菓子の提供などのご協力をいただき、岡田美代子さんにはタイ各地方の芸術の特徴を実演を交えながら解説



していただきました。タイ留学生の大正琴の演奏やら、タイからビデオによるブッサバー舞踊団の舞踊出演、パトムコンカ学校による楽器演奏のオンライン参加で応援。締めは赤木攻先生による「タイとはなんぞや」のご講演。しっかりとタイを理解できた一日になりました。人数制限92名の方に参加いただきました。



参加者の声「●とても良かったです。いつものタイを味わうということ以上にじっくりタイ

をアカデミックに考えるという時間でした。タイからオンラインで学生が演奏してくれたり舞踊団のビデオ参加など実演以上に集中させてくれました。●大変良い半日でした。前半の4つの文化と舞踏や音楽の組み合わせは、それぞれの地域の違いを知るには十分で、また、楽しめました。後半の赤木先生のお話しの伏線になっていたよ



うに思います。●ドゥリニャラーナーの澄んだ月夜を思わせる透明感のある音でとても素敵でした。またぜひ聴きたいです。●舞踊も衣装もこんなに間近で楽しめて最高でした。私の好物のカノムチャンを日本でいただけたのは最高でした。」

★活動報告～「海とタイの若者との交流～京丹後」

その一) **令和2年6月28日～29日**「タイ好き集まれ、京丹後発信」が開催されました。京丹后市久美浜町タイ料理レストラン「サラ」にてタイ、ミャンマー、ベトナムの若者達とコロナで閉塞した日々を吹き飛ばしお互



いが元気に交流を行ないました。BBQ大会。海の散歩、カヤック乗り、つり、魚のセリ見学などきわめてリラックスし天橋立を見学、1泊2日を有意義に過ごしました。参加者26名



その二) **令和2年8月15日～16日**「海とタイの若者との交流～タイ好き集まれ」丹後版を開催。日本海での水泳、久美浜湾での海遊び、



カヤックなどタイの留学生8人を含め22名が集まりました。夜の交流会ではテュー君のナンの踊りや日タイの各種芸の披露があり楽しい夏の日思い出となりました。